

目標達成計画

作成日: 令和元年 10月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取りの希望もあり、今後入居者の急変時に心肺停止の状況が発生する可能性がある。職員の不安が除去できるように知識と技術の習得により自信を持ち、入居者や家族の希望に沿った介護サービスの提供に繋げる必要がある。	全職員が入居者の急変時に不安無く自信を持ち心肺蘇生法等の一時救命処置を実施することが出来るようになる。	今年度、2名が応急手当普及員の資格取得しており、事業所職員へ研修を行う事で心肺蘇生法を全職員が自信を持ち対応することが出来るようにする。	5ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。